

つくば市ではつくばエクスプレスの開通後、急速な発展により地域を取り巻く環境が変化し、地域間格差やコミュニケーション不足による閉塞感漂う現状があります。地域と皆様とのつながりが必要とされる今、「ひと」と「ひと」のつながり、助け合い、学び合っていくことが必要なのです。魅力と活力に溢れるまちへと導くことが求められ、つくばの未来を創造し、多くの市民が一体となり参画ができる環境を創り出さなければなりません。

22年間の歴史と伝統ある夏の風物詩「The祭りinTSUKUBA」は、つくば市民、先輩諸兄姉、各種関係者、つくば青年会議所メンバーが多くの経験を積み、「まちづくり」の一翼を担って参りました。本年度の事業としては、参加者、協力団体の方々との交流をより広く、市民と青年会議所とのつながりをより強固なものにして参ります。また、これまで構築してきた素晴らしい祭りという魅力に加えつくばのオリジナリティ溢れる「祭り」を創り出し、来場者の皆様の一人、一人が一番の笑顔輝く祭りにしてまいります。さらには、持続可能な「市民参加型」とし、この事業へと進化させていくことが、新たなまちづくりの可能性を切り開き、市民が能動的に行動する契機へととなり、愛着をもてる活性化されたつくばの街へと発展させます。2019年は、平成から新年号へ変わり新たな時代が始まろうとしています。そこで私たちが先頭に立ち、このつくばという街に新たな挑戦をし、地域の皆様との交流、「ひと」と「ひと」のつながりをより強固なものへと発展させます。

地域愛が溢れるつくばの未来を創造するために、まちや人のしあわせを創造する地域のリーダーへと成長します。市民と共に愛されるシンボルが輝き続ける地域活性化の原動力として、この街に笑顔と触れ合いが連鎖し、街の未来の可能性が光輝くのです。

職務分掌

1. 第22回「The祭りinTSUKUBA」の開催
2. 会員交流事業の開催
3. 継続事業としての事業及び運営組織体の検証
4. つくば街づくり事業の推進協力